

# 車両

2017年3月末現在、東北・上越・北陸新幹線用電車1,370両をはじめ、あわせて12,876両の車両を保有しています。

その車種、形式は多岐にわたり、36カ所の運転区所などにそれぞれ配置しています。

## ● 車両数 (2017年3月31日現在)

車種	両数	
電車	新幹線	1,370
	在来線	10,548
	小計	11,918
気動車	509	
電気機関車	33	
ディーゼル機関車	38	
蒸気機関車	4	
客車	54	
貨車	320	
合計	12,876	

注：E995形試験電車1両、209系試験電車6両を除きます。

## ■ 鉄道車両製造事業の展開

### ● J-TRECの主な車両製造実績

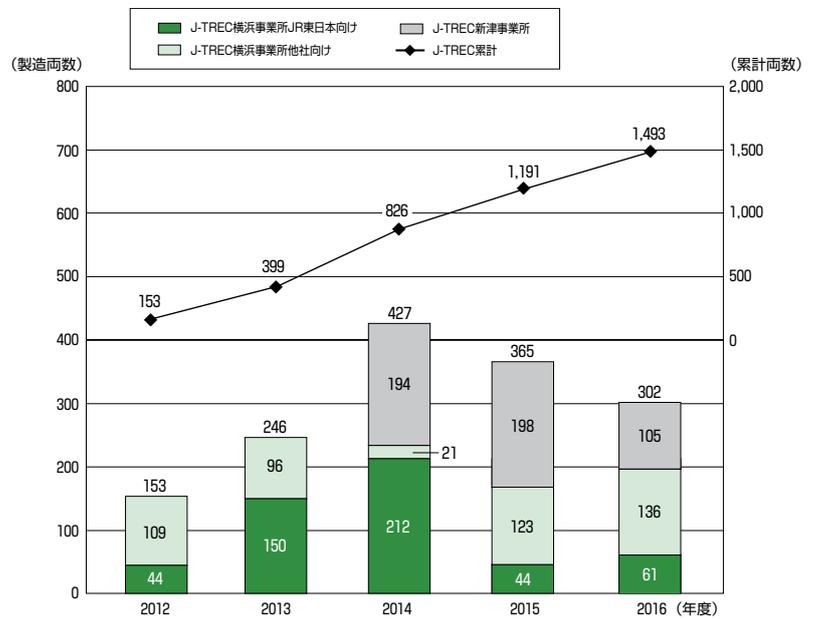
#### ○ JR東日本向け

E129系、E233系、E235系、E531系、E721系、  
E353系、E657系、HB-E210系、HB-E300系、  
EV-E301系、E7系、E001形（四季島）ほか

#### ○ JR東日本向け以外

青い森鉄道、小田急電鉄、京王電鉄、  
京成電鉄、京浜急行電鉄、相模鉄道、  
静岡鉄道、泉北高速鉄道、東京急行電鉄、  
東京都交通局、南海電気鉄道、横浜シーサイ  
ドライン、タイ・バンコクBEMIほか  
(敬称略)

### ● J-TRECの近年の車両製造数の推移



## ■ 主な新型車両の導入線区

### ● JR発足後に導入された新型車両の使用状況（新幹線・特急車両）

(2017年3月31日現在)

	形式	列車名	主な運転線区と区間	両数
特急（EDC）	E001形	TRAIN SUITE 四季島	団臨等で使用	10
特急（電車）	251系	スーパービュー踊り子	東海道本線(東京・池袋・新宿～伊豆急下田)	40
	651系	スワローあかぎ、あかぎ、草津	高崎、上越、両毛、吾妻線(上野～前橋・長野原草津口)	54
	E653系	いなほ、しらゆき	白新線、羽越本線(新潟～秋田)、信越本線(新潟～新井)	72
	253系	日光・きぬがわ	山手、東北、東武線(新宿～東武日光・鬼怒川温泉)	12
	E259系	成田エクスプレス	総武本線・成田線(大船・横浜・大宮・高尾・池袋・新宿～成田空港)	132
	E751系	つがる	奥羽本線(秋田～青森)	12
	255系	さざなみ	内房線(東京～君津)	45
		わかしお	外房線(東京～上総一ノ宮・勝浦・安房鴨川)	
		しおさい	総武本線(東京～成東・銚子)	
	E257系	あずさ	中央本線(千葉・東京・新宿～松本・南小谷)	154
		かいじ	中央本線(東京・新宿～甲府・竜王)	
		さざなみ	内房線(東京～君津)	95
		わかしお	外房線(東京～上総一ノ宮・勝浦・安房鴨川)	
		しおさい	総武本線(東京～成東・銚子)	
	E351系	スーパーあずさ	中央本線(新宿～松本)	60
E657系	ひたち、ときわ	常磐線(品川・上野～勝田・いわき)	170	
E655系	和(なごみ)	団臨等で使用	5	
特急（客車）	E26系	カシオペア	団臨等で使用	12
新幹線	E2系	はやて、やまびこ、とき 他	東北・上越新幹線(東京～仙台・盛岡・新潟)	336
	E3系	やまびこ、つばさ 他	東北・山形新幹線(東京～盛岡・新庄)	129
	E4系	Maxとき、Maxたにかがわ	上越新幹線(東京～越後湯沢・新潟)	185
	E5系	はやぶさ、はやて 他	東北・北海道新幹線(東京～仙台・新青森・新函館北斗)	330
	E6系	こまち 他	東北・秋田新幹線(東京～秋田)	168
	E7系	かがやき、はくたか、あさま	北陸新幹線(東京～長野・金沢)	216

● JR発足後に導入された新型車両の使用状況（首都圏）

(2017年3月31日現在)

	形式	主な運転線区と区間	車両の特徴	両数
首都圏	E231系	山手線(大崎～大崎)	拡幅車	551
	E233系	京浜東北線、根岸線(大宮～大船)	拡幅車	828
	E235系	山手線(大崎～大崎)	拡幅車	11
	215系	東海道線(東京～小田原)ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	40
	E217系	横須賀・総武快速線(久里浜～千葉) 成田線(千葉～成田空港) 東海道線(東京～熱海)ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	745
	E233系	東海道線(東京～熱海)、上野東京ライン、湘南新宿ライン、宇都宮線、高崎線ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	515
	E231系	中央・総武緩行線(三鷹～千葉)	6扉車、拡幅車	467
	209系	中央・総武緩行線(三鷹～千葉)	拡幅車	130
	E231系	中央・総武緩行線(三鷹～津田沼) 東京メトロ東西線(中野～西船橋)	地下鉄東西線乗り入れ用	70
	E231系 ※	宇都宮線、高崎線、湘南新宿ライン、東海道線(小田原・逗子・上野～黒磯・前橋)ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	1,255
	209系	川越・八高線(川越～八王子)		24
	209系	常磐緩行線(綾瀬～取手)	地下鉄千代田線 乗り入れ用	20
	E233系	東京メトロ千代田線(綾瀬～代々木上原)		190
	E231系	常磐快速線(上野～取手) 成田線(我孫子～成田)	拡幅車	285
	E233系	中央快速線(東京～高尾)ほか 青梅線(立川～奥多摩) 五日市線(拝島～武蔵五日市)	拡幅車	682
	E233系	京葉線(東京～蘇我)ほか	拡幅車	240
	E501系	常磐線(土浦～いわき) 水戸線(小山～友部)	交直流	60
	E531系	常磐線(上野～水戸・高萩)	交直流、拡幅車	390
	209系	総武本線、成田線、内外房線ほか(千葉～銚子、佐倉～松岸、千葉～安房鴨川)		330
	E233系	川越・埼京線、りんかい線(川越～大崎～新木場)		310
	E233系	横浜線(東神奈川～八王子ほか)		224
	E233系	南武線(川崎～立川)		216

※訓練車5両を含む

鉄道事業

● JR発足後に導入された新型電車、新型気動車の使用状況（地方ローカル線）

○ 新型電車投入状況

(2017年3月31日現在)

主な運転線区と区間	形式	両数
東北本線	一ノ関～盛岡	30
	黒磯～一ノ関	76
常磐線	いわき～仙台	
仙山線	仙台～作並	116
奥羽本線	米沢～青森	
羽越本線	鶴岡～秋田	20
津軽線	青森～蟹田	
田沢湖線	盛岡～大曲	24
奥羽本線	福島～新庄	68
東北本線	黒磯～石越	
仙山線	仙台～山形	4
磐越西線	郡山～喜多方	
弥彦線	弥彦～東三条	24
越後線	吉田～新潟	
信越本線	長野～篠ノ井	E 127系
篠ノ井線	篠ノ井～塩尻	
中央本線	塩尻～小淵沢	168
大糸線	松本～南小谷	
東北本線	黒磯～一ノ関	E 721系
仙山線	仙台～山形	
常磐線	原ノ町～仙台	8
磐越西線	郡山～喜多方	
烏山線	宇都宮～烏山	E V-E 301系
羽越本線	新潟～村上	E 129系
白新線	新潟～新発田	
信越本線	直江津～新潟	160
上越線	水上～宮内	
越後線	柏崎～新潟	E V-E 801系
男鹿線	秋田～男鹿	

○ 新型気動車投入状況

(2017年3月31日現在)

主な運転線区と区間	形式	両数
大湊線	野辺地～大湊	7
釜石・山田線	花巻～宮古	16
大船渡線	一ノ関～盛岡	23
北上線	北上～横手	13
左沢線	山形～左沢	
釜石・山田線	花巻～宮古	58
花輪線	盛岡～大館	
磐越東線	いわき～郡山	18
小海線	小淵沢～小諸	20
八高線	高麗川～高崎	21
磐越西線	会津若松～新潟	22
羽越本線	新潟～酒田	
飯山線	長野～長岡	18
陸羽東線	小牛田～新庄	40
陸羽西線	新庄～酒田	
気仙沼線	小牛田～気仙沼	3
八戸線	八戸～久慈	
水郡線	水戸～郡山	キハE130系
小海線	小淵沢～小諸	キハE200形
米坂線	米沢～坂町	キハE120系
大湊線等	新青森～大湊	4
五能線等	秋田～青森	
大糸線等	長野～南小谷	2
久留里線	木更津～上総亀山	キハE130系
東北・仙石・石巻線(仙石東北ライン)	仙台～女川	HB-E210系

## 代表車両の主要諸元

(2017年3月31日現在)



**愛称** はやて、やまびこ、  
なすの、とき、たにがわ

形式 E2系  
投入 1997年3月  
最高速度 275km/h  
両数 336両

●特徴

軽量、低騒音の高速走行用車両として開発。最高速度275km/hで運転し到達時間を短縮。

●サービス設備

フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、女性専用トイレ、荷物スペース



**愛称** やまびこ、つばさ、  
なすの

形式 E3系  
投入 1997年3月  
最高速度 275km/h  
両数 129両

●特徴

新幹線区間と在来線区間を直通運転できる高速車両。新幹線区間では最高速度275km/hで運転し到達時間を短縮。

●サービス設備

フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、FM・TV音声車内輻射



**愛称** Maxとき、  
Maxたにがわ

形式 E4系  
投入 1997年12月  
最高速度 240km/h  
両数 185両

●特徴

オール2階建て構造により座席数を最大限確保し、着席サービスを向上。2本を連結した16両編成では、高速列車として世界最大の定員数1,634人。

●サービス設備

フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、売店、女性専用トイレ、車いす昇降装置



**愛称** はやぶさ、はやて、  
やまびこ、なすの

形式 E5系  
投入 2011年3月  
最高速度 320km/h  
両数 330両

●特徴

国内最高速となる320km/hでの営業運転性能を有する車両として開発。

●サービス設備

可動枕つきフルリクライニング・シート、フルカラー車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、改良型ハンドル形車いす対応トイレ、多目的室、女性専用トイレ・洗面所、防犯カメラ



**愛称** こまち、やまびこ、なすの

形式 E6系  
投入 2013年3月  
最高速度 320km/h  
両数 168両

●特徴

新幹線区間と在来線区間を直通運転できる高速車両。新幹線区間では最高速度320km/hで運転し到達時間を短縮。

●サービス設備

可動枕つきフルリクライニング・シート、フルカラー車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、改良型ハンドル形車いす対応トイレ、多目的室、洗面所、防犯カメラ



**愛称** かがやき、はくたか、あさま

形式 E7系  
投入 2014年3月  
最高速度 260km/h  
両数 216両

●特徴

北陸新幹線開業に向けて開発。北陸新幹線区間の30%勾配や電源周波数50Hz/60Hz両方に対応。

●サービス設備

可動枕つきフルリクライニング・シート、フルカラー車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、改良型ハンドル形車いす対応トイレ、多目的室、女性専用トイレ・洗面所、防犯カメラ、全座席コンセント、全LED照明



**愛称** カシオペア

形式 E26系  
投入 1999年7月  
最高速度 110km/h  
両数 12両

●特徴

新しい旅の提案として個室、食堂車、ラウンジ等の設備を整え「快適空間を実現した寝台列車」。オール2階建て車両、オール2人用個室、全室にトイレ、洗面台設置。

●サービス設備

TV(ビデオ・BS放送)、文字ニュース放送、BGM放送、トイレ、洗面台、車いす対応個室、共用シャワールーム、ミニロビー、自動販売機、食堂車、ラウンジ(インターフォン、クローク、シャワールームは一部車両に設置)



**愛称** あずさ、かいじ、  
わかしお、さざなみ、  
しおさい、あやめ

形式 E257系  
投入 2001年12月  
最高速度 130km/h  
両数 249両

●特徴

アルミ車体。大きな窓、明るい車内で快適性を追求。空調装置を床下に搭載して車内騒音低減や低重心化をはかり、通年最適な全自動空調制御を実施。列車情報管理装置(TIMIS)の導入で主な装置との機能性向上。

●サービス設備

フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、自動放送装置(和・英文)、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、ドア開閉音声装置



### 愛称 成田エクスプレス

形式 E259系  
投入 2009年10月  
最高速度 130km/h  
両数 132両

#### ●特徴

1991年にデビューした「253系」で築いてきた空港特急の代名詞「N'EX」のブランドイメージをベースに、ユニバーサルデザインを採用し、快適性、セキュリティをブラッシュアップ。エクステリアデザインは、赤・白・黒をベースカラーとした253系のブランドを継承。インテリアデザインは、日本の伝統紋様である市松紋様をデザインキーワードとしている。

#### ●サービス設備

可動枕つきフルリクライニングシート、座席コンセント、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、AED、4カ国語（日英中韓）対応大型液晶案内装置、ダイヤルロック式の錠を備えた荷物置場、防犯カメラ、車内インターネット



### 愛称 ひたち、ときわ

形式 E657系  
投入 2012年3月  
最高速度 130km/h  
両数 170両

#### ●特徴

E259系の基本構造や新しい技術、サービスを取り入れ、快適な車内環境、ビジネスユースへの対応、安心してご利用いただける車内設備をコンセプトとした特急形交直流電車。エクステリアおよびインテリアデザインには借景園の梅など沿線にちなんだ配色、柄を採用。

#### ●サービス設備

可動枕つきフルリクライニング・シート、座席コンセント、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、AED、フルカラー大型LED車内案内表示器、防犯カメラ、車内インターネット



形式 E233系  
投入 2006年12月  
最高速度 120km/h  
両数 3,205両

#### ●特徴

E23系の技術を踏襲し、主要機器を二重系化し信頼性を向上。女性専用車や優先席部分の荷棚・吊り手高さの低減、優先席エリアの明確化等のユニバーサルデザインの採用、空気清浄機の設置、液晶画面やフルカラーLEDによる情報案内の充実など、アンケートやインタビューに基づくお客さまニーズを反映したデザイン。

#### ●サービス設備

ラジオ放送車内輻射、車内情報表示装置、車いすスペース、車いす対応トイレ(近郊タイプ)



形式 E531系  
投入 2005年7月  
最高速度 130km/h  
両数 390両

#### ●特徴

E231系の交直流版の近郊形電車。通勤・近郊タイプでは初の130km/h運転を実施。客室床面とホームの段差縮小をはかるなどさらなるバリアフリー化を実現。

#### ●サービス設備

ラジオ放送車内輻射、車内情報表示装置、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 E231系  
投入 2000年3月  
最高速度 120km/h  
両数 2,623両（※訓練車5両含む）

#### ●特徴

通勤・近郊タイプの基本仕様を統一し、幅広車体による混雑緩和をはかり、列車情報管理装置(TIMS)の導入により記線的大幅削減、全自動制御による空調の最適化、出区点検の自動化等のメンテナンスフリー化を実現。

#### ●サービス設備

ラジオ放送車内輻射、車内情報表示装置、車いすスペース、車いす対応トイレ(近郊タイプ)



形式 E721系  
投入 2007年2月  
最高速度 120km/h  
両数 168両

#### ●特徴

低床化により客室床面を地方線区の低いホームにあわせ、ステップのない出入口としバリアフリー化を実現。幅広車体を採用し車内はセミクロスシートで、仙台空港アクセス用車両には荷物スペースを設置。

#### ●サービス設備

駅名表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 キハE200形  
投入 2007年7月  
最高速度 100km/h  
両数 3両

#### ●特徴

発電用ディーゼルエンジンで発電した電気と蓄電池に充電した電気を効果的に利用して走行する、世界初の営業運転を行うハイブリッド車両。燃料消費量のほか、窒素酸化物と粒子状物質の排出量を低減するとともに、駅停車時はアイドリングストップによりエンジン騒音を抑制。

#### ●サービス設備

駅名表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 HB-E300系  
投入 2010年10月  
最高速度 100km/h  
両数 14両

#### ●特徴

ディーゼルハイブリッドシステムを搭載したリゾートレイン。主に津軽・大湊線を走行する盛岡編成、五能線を走行する秋田編成、信越地区を走行する長野編成があり、それぞれ走行地域の特徴を表す外観デザイン。環境に優しく、観光地沿線走行に相応しい車内設備。

#### ●サービス設備

フルリクライニング・シート、半個室(秋田編成)、展望室・イベントスペース、駅名表示器、液晶案内表示器、前面眺望カメラ、イベント用カメラ、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、洗面台



形式 E235系  
投入 2016年3月  
最高速度 120km/h  
両数 11両

●特徴

首都圏の通勤・通学を主とする輸送におけるさらなるサービス向上、安定性向上を目的に、従来の列車情報管理装置「TIMS」に代わる「INTEROS」の導入をはじめ、多くの新規技術を導入し、エネルギーコスト低減、メンテナンス低減を表現した次期通勤型車両のスタンダード。

●サービス設備

フリースペース、車内情報提供装置、トレインネット環境



形式 HB-E210系  
投入 2015年5月  
最高速度 100km/h  
両数 16両

●特徴

ディーゼルハイブリッドシステムを搭載した車両で、仙石東北ラインに投入。バリアフリー化と環境性向上を実現。線区のラインカラーである青と緑に加え、沿線の桜色を配色した。

●サービス設備

車内案内表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 E129系  
投入 2014年12月  
最高速度 110km/h  
両数 160両

●特徴

E233系の技術をベースに新潟地区向けに開発。ユニバーサルデザインを考慮したインテリア、快適性向上のための座席幅拡大等を行っている他、車内外の情報案内装置を充実させた。

●サービス設備

車内案内表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 EV-E301系  
投入 2014年3月  
最高速度 100km/h  
両数 8両

●特徴

車両の走行に必要な大容量の蓄電池を搭載した車両で、非電化区間を走行することが可能。電化区間では、パンタグラフを上昇させ、架線からの電力により走行すると同時に主回路用蓄電池の充電を行い、非電化区間に入ると、パンタグラフを降下させ、主回路用蓄電池の電力のみで走行。折り返し駅等では、専用の充電設備で急速充電を行う。烏山線に導入。

●サービス設備

車内案内表示器、車いすスペース



形式 EV-E801系  
投入 2017年3月  
最高速度 110km/h  
両数 2両

●特徴

交流電化区間と非電化区間を走行できる新型交流蓄電池電車。男鹿線に導入。九州旅客鉄道株式会社が投入を進めている「架線式蓄電池電車」をベースに、耐寒耐雪対応等のカスタマイズを行っており、車両のデザインは、男鹿地区の国の重要無形民俗文化財でもある「なまはげ」をイメージしたデザインとした。

●サービス設備

車内案内表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ